

# 多文化共生フォーラムしまね 2016

平成 28 年度  
法務省委託事業

【第一部】 基調講演 13:35~15:05

## ちがいを楽しみ、力にかえる ~多文化共生“新”時代~

●講師（敬称略・以下同）



**にしやんた**（羽衣国際大学 教授）  
スリランカのキャンディー市（世界遺産）生まれ。  
高校生だった 87 年にボイースカウトで初来日。その翌年に留学のため再来日をし、立命館大学に入学。新聞奨学生をしながら大学在学中に全日本空手道連盟公認四段・全国空手道連盟公認指導員を取得したほか、多数の弁論大会に出場し優勝する。大学卒業後、大学院に進み、経済学の博士号を取得。  
現在は京都在住。羽衣国際大学で教鞭をとる傍ら、テレビ・ラジオ出演、講演会や執筆活動などを行っている。

展示 13:00~16:30

## 多文化共生活動パネル展

県内各地で活動している団体の日々の取組を紹介します。

2016.11.5[土]  
13:30~16:30  
(13:00 開場)

入場無料  
定員 200 名  
手話通訳・  
要約筆記付き

くにびきメッセ  
小ホール  
松江市学園南 1-2-1

●当時は、大変混雑が予想されます。なるべく公共交通機関でお越しください。

●くにびきメッセ駐車場が満車の場合は、周辺の駐車場をご利用ください。

くにびきメッセ駐車場は 3 時間まで無料、以降 100 円/時間かかります。

●お問い合わせ先

公益財団法人しまね国際センター

〒690-0011 松江市東津田町 369-1

[TEL]0852-31-5056 [FAX]0852-31-5055 [E-mail]admin@sic-info.org

【第二部】 パネルトーク 15:20~16:20

## 言葉と文化のちがいを超えて、共に生きる

●コーディネーター



**田中輝美**（ローカル・ジャーナリスト）

山陰中央新報社記者を経て 2014 年フリーに。島根に暮らしながら、島根のニュースを記録、発信している。著書に『地域ではたらく「風の人」という新しい選択』（ハーベスト出版）など。

●パネリスト



**太田明夫**（在住外国人共生市民の会 代表）

34 年間、小中学校事務職員として勤務。就学援助事務を通して「子どもの生活」に触れ、同和教育に出合う。「池田じんけんひろば」、「日本語サークルこだま」でも活動中。



**小林明子**（島根県立大学 国際交流センター長）

2009 年に島根県立大学総合政策学部に着任。2014 年から現職。専門は日本語教育学。留学生と地域の児童・生徒との交流活動に取り組む。



**サミーラ・グナワラデナ**（奥出雲観光文化協会 観光プロデューサー）

スリランカ出身。2005 年に大学を卒業後、旅行会社勤務を経て、2006 年に海士町に I ターン。2015 年 7 月に妻の故郷である奥出雲町に移り住む。



**浜崎エバンジリン**（MPKB 代表）

フィリピン出身。2007 年にフィリピン人女性グループ MPKB(松江ピノイ・カピット・ビスイグ)の活動に参加、翌年から代表として、様々な自助活動に取り組む。

### 【案内図】

体育館・北公園

